

# 妻ヶ丘中学校だより

令和5年3月24日 校長 深江 祐史

## 修了式が行われました

3月24日(金)本年度の修了式が行われました。現下の状況から判断し、本年度、初めて全校生徒(1,2年生)を体育館に入れての実施となりました。

まず、3名の生徒に「三学期の反省と新年度への抱負」を述べてもらいました。

1年代表の 宮之原 幸人 さんは、今学期「学力向上」を意識し、学年全体で①授業の取組方をチェックしながら改善を図ったこと②「読解力」をキーワードにそれぞれの教科ごとに具体的な取組を行ったことを述べました。しかし、うまく行かないことも多かったとの反省もありました。

2年代表の 王原 煌貴 さんは、①清掃に真摯に取り組んだこと②委員長として頑張ったこと③家庭学習の工夫を行ったことを述べました。さらに1年生へ向けて来年度の行事に対する心構え等の助言もありました。さすが、上級生ですね。

生徒会代表の 長峯 よつ葉 さんは、今学期新生徒会でチャレンジした①ボラフェスへの参加②校内ボランティア清掃の取組③募金活動について述べました。旧生徒会の意思を引き継ぎ、新生徒会としてさらに地域や世界へ向けて発信できるよう取り組みたいとの力強い言葉もありました。新年度、本当に期待しています。

それぞれから反省の言葉もありましたが、大切なことは「トライ&エラー」を繰り返すことです。トライしなければ何も始まりません。その「勇気」が3人にあったことを称賛したいと思います。

その後、私からは、以下の話をさせてもらいました。

「普通であること」それが、いかに尊いことか、貴重なことか・・・本年度、初めての体育館で修了式となりました。みなさん、だけではないですね・・・全ての人がコロナ禍の影響で、様々な制約を受けてきました。今、ようやく、少しずつではありますが、日常が戻りつつあります。

壇上からはみなさんの顔がよく見えます。やっぱり顔を見ながら話をするのはいいですね。カメラやパソコンの画面に向かって話すのに慣れてしまっていたので、いまその心地よさに驚いています。話に注目してくれている皆さんのおかげですね

さて、まずは、お礼を言いたいと思います。1,2年生の皆さん、卒業前、3年生へのメッセージそして3年生フロアの清掃、式場づくりありがとうございました。在校生の皆さんのおかげで、厳粛でそして心温まるとてもよい卒業式となりました。卒業生もとても満足したのではないかと思います。

ドラマには主役と脇役がいます。卒業式の主役はもちろん3年生でしたが、脇役であるみなさんが、3年生に想いを届けたこと、また心を込めて立派な会場をつくってくれたからこそ、あのような感動の卒業式になったと思っています。心より感謝します。

先日、2年生のあるクラスの学級通信を見る機会がありました。卒業式についての感想が掲

載されていました。チャレンジに書いてあった文だったと思いますが、少し紹介します。

「今日は卒業式がありました。登校しているとき 3 年生の女子がスキップしているのを見かけました。もう本当に卒業してしまうんだなあと少し悲しくなりました。来年は、私たちも笑顔で卒業できるようにしたいです」

「今日は卒業式でした。リモートでの参加だったけど、その場にいるような感じになりました。嵐さんの言葉には 3 年間の思いが詰められていて、とても感動しました。」

もちろん私は体育館でこの卒業式に参加していたわけですが、この雰囲気のリモートでも皆さんにちゃんと伝わるかなあ・・・難しいだろうなあと思っていたので、こういう感想を見てとてもうれしくなりました。

みなさん、私は壇上で、あの嵐さんの目の前にいたんです。大変でした。あの時の嵐さんの顔を見てしまったら、こちらまで涙が止まらなくなりそうで・・・失礼だとは思いましたが、必死にあの前方の壁を見ていました。それでも涙が出てきました・・・それぐらい、嵐さんの答辞は、本当の彼の思いのこもった、そして3年生の代表として、伝えたい言葉だったのだと思います。

その後の卒業の歌も、指揮者も伴奏者も涙を流しながら・・・とても美しいものを見せて頂いたと思っています。皆さん方の先輩方は素晴らしいと思います。来年、そして再来年になりますか、皆さんが主役となる時もきっとよい卒業式になるといいなと今から思っています。

さて、いよいよ本年度も終了です。

私の願いは「自立できる人」「感謝できる人」そして「貢献できる人」へ・・・でしたが、この 1 年を振り返ってみていかがだったでしょうか。

何か一つでも自分一人でできること増えましたか？「朝、親に起こされずに自分で起きれるようになった」これも立派な自立です。

いろんな人やいろんなことに「感謝」できるようになりましたか。「感謝すること」は、自分の心の健康を保つ大切な要素です。

そして、誰かに何かに貢献できましたか？きっとあると思います。

時間があったら、一人でゆっくり振り返って見るとよいと思います。自分がどんなふうに変わってきているか気づくことができます。そして次に自分が何をやらなければならないのか、どの方向に一步を踏み出すべきか見えてくると思います。

最後です。この1年。いろんな場面で、私が皆さんを褒めることがあったと思いますが、その時、みなさんうれしそうな顔をしますが、その後ろで、みなさんの担任の先生も同じようにうれしい気持ちになっていること知っていますか？みなさんの学級・学年の先生は、この一年、皆さんが思う以上にみなさんのことを考えた 1 年であったということを伝えておきます。

それでは、最後の学級活動ですね。今年をしっかりと締めて、次の学年へ向かってください。

振り返ると、いろんなことがあった一年でしたが、何とか修了の日を迎えることができました。これも保護者そして地域の皆様方のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。そして今後とも妻ヶ丘中学校の子どもたちをどうぞよろしくお願いいたします。

**一年間、大変お世話になりました。**